

IRB番号「2021-GA-1092」

研究課題名「ホルモン受容体陽性・HER2陰性乳癌かつT1a/b症例における術後薬物療法の施行状況、および予後の検討」

1. 研究の対象

2008年1月1日から2009年12月31日までの間に、当院の乳腺外科で乳癌の手術を受け、T1abNOMO（腫瘍径1cm以下、リンパ節転移陰性、遠隔転移を認めない）、かつホルモン受容体陽性の方。

2. 研究の目的・方法

この研究の目的

今後、日本臨床腫瘍研究グループ・乳癌グループでは、小腫瘍など低リスク乳癌に対して内分泌療法を省略することの前向き検証試験を予定しています。今回の研究では前向き研究を計画するにあたり、症例数設定、対象群設定などを決定するために、これまでのホルモン受容体陽性・HER2陰性乳癌における術後薬物療法の施行状況、および予後・予後因子の検討を明らかにするために計画しました。

この研究の方法

診療録から年齢、臨床病理学的因子、治療内容、再発状況、生存期間などを調査します。これらの情報を匿名化した状態で、研究事務局へ送られます。

3. 研究期間

承認日 ～ 2022年02月28日

4. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究に用いる下記の試料・情報につきましては、倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、個人が特定されないように適切に匿名化処理を行った上で取り扱っています。

情報：年齢、内分泌療法の治療歴等

5. 外部への試料・情報の提供

この研究は日本臨床腫瘍研究グループ・乳癌グループを中心とした、多施設共同研究です。研究事務局は名古屋市立大学乳腺内分泌外科となります。

診療録から年齢、臨床病理学的因子、治療内容、再発状況、生存期間などを調査します。これらの情報を匿名化した状態で、研究事務局へ送られます。

6. 研究組織

名古屋市立大学大学院医学研究科 乳腺外科 近藤 直人 ほか
JCOG乳がんグループ参加病院 47施設

お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

公益財団法人 がん研究会有明病院
〒135-8550東京都江東区有明三丁目8番31号
研究責任者 乳腺外科 副医長 吉田 和世
連絡先：電話番号03-3520-0111(代表) FAX番号03-3520-0141

研究代表者：

名古屋市立大学大学院医学研究科 乳腺外科 近藤 直人